

様式 2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2023 年 6 月 10 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所

〒 002-8025
札幌市北区篠路5条8丁目2番1号
社会医療法人 康和会札幌しらかば台篠路病院
(代表者名) 理事長 加藤 康夫

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 第23条第3項 の規定により、環境保全行動 自動車使用管理実施

報告書を提出します。

報告期間	2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日				
事業の規模	従業員数	203 人	原油換算した	597.5	kl
	使用床面積	8461.75 m ²	燃料・熱・電気の合計量		
	事業所数	1 事業所	自動車使用台数		台
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン	N ₂ O	HFC
非エネルギー起源CO ₂		PFC	SF ₆	NF ₃	
報告書の担当部署	担当部署名 担当者氏名 電話/FAX 電子メールアドレス				
計画書提出根拠	条例第13条(環境保全行動計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項		
	条例第23条(自動車使用管理計画)		<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項		
計画期間	2022 年 4 月 1 日 ~ 2025 年 3 月 31 日				
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書	別添のとおり				
備考	計画書(コピー紙)削減は計算違いにより580Kgから2310Kgへ変更				

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2022年 4月 1日～ 2023年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	786	2	1310	▲ 67	×						
	t-co2	%	t-co2	%							
紙使用量の削減	2310	2	2310	0	△						
	kg	%	kg	%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							
		%		%							

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	昨年度病院移転及び病院合併により、二酸化炭素排出を策定が困難であった。また新病院の設備は都市ガス・電力での供給で、建物の規模も大きく結果として未達成となる。
紙使用量の削減	△	計画書数値変更。コロナ禍の中、職員周知等に紙を多く使用し前年と同じコピー紙の購入となり削減までには至っていない。